

# 葛飾区医師会と懇談



## コロナ対応の問題点をきく

かねてから予定されていた葛飾区医師会との懇談が、九月十五日に実現しました

当日は医師会から伊藤隆一会長、三尾仁、高山高令のふたりの副会長が出席され、和泉事務所からは和泉都議、三小田准一区議、中江秀夫前区議らが参加しました。

医師会から、三年近くにわたるコロナ禍の下で区内の医師や医療機関が、どんなに苦勞し、困難とたたかってきたか、という実情が訴えられました。そしていまなお、オミクロン株で感染力が強くなり、ワクチン接種の空白だった子どもたちへの感染がひろがり、伊藤会長も、三尾副会長も小児科医なので毎日が緊張の連続です、と話されました。

## 横田基地オスプレイ問題で



## 記者会見を行う

和泉なおみ都議はこの間、青森県小川原湖まで調査活動を行い、オスプレイ問題を追及してきましたが、この結果も踏まえてこのほど記者会見をおこないました。

発熱外来がうけられる病院をどう増やすのか、入り口が一つしかない病院ではだめだし、それにマンパワー不足も大変。ドイツのように空き病床を確保しておく必要があるが、日本では公的病院が独立行政法人になっているから、独立採算制のため病床を空けておけない。病床数に拘束されないのは唯一自衛隊の病院だけ、とつぎつぎと課題が指摘されました。

和泉都議が「小児分野でワクチンをやるかどうか問題になっていますが」と質問すると、三尾副会長は、「ワクチンはやったほうがいい、と思う。大人より子どもの副反応のほうが少ないという研究も発表されています」と答えがありました。

なお、生活保護受給者が重複診療で睡眠薬等を何度も出してもらっている人も見受けられるが、健康上の問題も含めて実態調査をして、なんらかの対策が必要ではないか、という問題提起もありました。

これから冬を迎え、インフルエンザの季節とも重なってコロナ第八波がくるかもしれない、しかし問題は山積みしています

記者会見には和泉都議のほか、尾崎あや子都議ら都議団と、横田基地の近くに住む人々も同席

和泉都議は記者からの質問に答えつつ、小池知事にはオスプレイのホバリング被害対策にもつとがんばってほしいこと、などを訴えました。

## なおみのさわやかエッセー



## 寝るか、片づけるか、それが問題だ

代表質問や委員会が近づくと、帰りが夜中になったり、朝方になったり。そんなことを繰り返して9年余り。そして、家の中は片付かず、水回りも汚れ、机の上には郵便物や書類が山積みになり。

それらを、最初のうちは見て見ぬふりをし、やがて見る暇もかまう暇もなくなり、手のほどこしようもなくなって、片づける気すら失せ、定例会が終わってから一気に掃除し、片づけ、整理する。

でも最近、年のせいか「一気に」やるのが容易でなくなってきました。

疲れているときほど散らかった部屋に一層ストレスを感じるので、以前は突然片づけ始めたり、ちょこちょこためずに片づけたりできたのに…。「それほど疲れているのよ」と自分に言い訳して、家のことを後回しにする日々。

雑然とした部屋に居心地の悪さを感じながらも、「寝るか?」「片づけるか?」「それが問題だ」と、ソファに座ったとたんに、襲ってくる睡魔に勝てずに今日も寝落ち(\*´Д`\*)。



## 和泉なおみの幹事長日誌



- 9月6日 火 第3回定例会提出案件の会派代表説明
- 9月7日 木 五輪組織委員会元理事の汚職逮捕事件の徹底究明を求めの申し入れと記者会見
- 9月13日 火 代表質問のための現地調査・荒川下流河川事務所ヒアリング
- 9月16日 金 議会運営委員会
- 9月16日 金 都議会連絡調整本部会議
- 9月16日 金 都政新報インタビュー
- 9月19日 月 警察・消防委員会
- 9月20日 火 代表質問準備のためのZOOM会議
- 9月20日 火 議会運営委員会理事会
- 9月20日 火 都議会定例会開会本会議
- 9月21日 水 税理士政治連盟定期大会懇親会
- 9月21日 水 テレビ東京各会派代表討論番組収録
- 9月22日 木 都議会情報インタビュー取材
- 9月22日 木 議会運営委員会理事会
- 9月28日 水 オスプレイ記者会見
- 9月29日 木 都議会本会議代表質問
- 9月30日 木 都議会本会議一般質問
- 10月3日 月 警察消防委員会
- 10月3日 月 名誉都民表彰式

日本共産党都議会議員 **和泉なおみ** の

生活・年金・法律相談

2022年10月12日(水)午後2時より

事前にお電話ください

場所 和泉なおみ事務所